



パナソニックで、学んだこと、体験したこと

私の仕事の進め方

野田ブランドコミュニケーションズ代表
国際CCO交流研究所 常務理事

野田 光一

自己紹介

野田 光一 のだ みつかず

- 野田ブランドコミュニケーションズ 代表
- 甲南女子大学 ブランド広報主幹 2008~2014
- 京都産業大学 大学院 マネジメント研究科講師 2009~2013
- 元・パナソニック(株) 本社 CC本部 総括部長
パナソニック宣伝部長

宣传 広報 ブランド戦略
企画 調査

- 国際CCO交流研究所 常務理事
- 日本広報学会 会員



<プロの心得 3ヶ条>

私の体験から

仕事の進め方

1. プロの分析

- まず、大局を見よう
- それから詳細を見よう
- 過去と現在を見比べよう
- 次に、未来を予測しよう

2. プロの提案

- 目的と目標をはっきりさせよう
- プрезентーションが命
- そしてパナソニック全社に旗を振ろう

3. プロの行動

- やり遂げる強い気持ちを持とう
- 一人では何もできない。味方をつくろう
- とにかくフットワークよく行動しよう
- 柔軟な発想、冷静なチェック

とにかく、明るく、元気よく

家庭と健康を大切に

基本的な業務の進め方

- 企業の存在意義は？
- 組織のミッションは？ TOPの方針は？
- 当該部門の中期計画は？ 事業計画は？

PDCA 業務の進め方

- | | |
|----------------|---------------|
| ①何を？ | (テーマ、課題) |
| ②何のために？ 誰のために？ | (目的、目標、ターゲット) |
| ③誰が？ 誰と？ | (主体者、協力スタッフ) |
| ④いつまでに？ どこで？ | (スケジュール、場所) |
| ⑤どのような方法で？ | (やり方、戦術) |
| ⑥どれくらいの費用で？ | (予算) |
| ⑦誰に報告？ どう活用？ | (経営に生かす) |
| ⑧実績、成果の評価は？ | (評価、フィードバック) |

「知識」と「知恵」の違い

人間の能力 = 「知識」 + 「知恵」

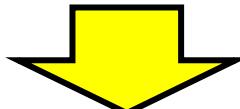
知識

あらゆる情報を頭で覚える

知恵

肉体的・精神的苦痛を伴う
経験の中から体で覚える

今の優秀な若い人们は、知識が豊富。苦労を伴う知恵を働かせるのが苦手
いわゆる、「まとめ上手」「評論家的」



何をすべきか決断できない。動かない。動けない。
実践行動力を身に付けよう！

道は開ける

- 自分の頭で考える、自分の足で歩く
- 衆知を集める
- 木や林を見る前に、まず森を見る
- 素直な心、感謝の気持ち

まずは動いてみる。
そうすれば、そこから道が開ける

私の「パナソニック」体験語録

人

- 良い上司に恵まれることは、最高の喜びである
 良い上司なら、部下はすぐ伸びる
 しかし悪い上司なら、部下はあとから力強く伸びる
- 文句ばかり言う頭のいい人は、動きが遅い
 そして、結局自分では何もしない

就 活

- 明るさ、元気さ、清潔さ、熱心さ、声の大きさ　5つの「さ」

発 想

- 行き詰ったときは、思い切って気分転換をはかる
 2~3日熟成させれば、またいい知恵が浮かんでくる
- 今の立場よりワンランク上を意識すれば、グッと視野が広くなる

経 営 者

- 信頼される経営者は変化に敏感、されど軸はぶれない

Panasonic